はらから公開講座 - ご案内 -

『うどんで年商1億円』その仕組みと業

☞ 低迷する就労支援サービス事業所の工賃(賃金)

自立支援法が施行されてから全国の就労継続支援サービスを行う事業所では、多くの取り組みがなされてきました。しかし全国の平均工賃は月額15,000円程度と低い水準のままです。これでは、働く障がい者のみなさんの経済的自立を支えられません。

■ 工賃(賃金)を上げるためのシステムとは

今回の公開講座の講師は岡山県真庭市の

社会福祉法人蒜山慶光園 ワークスひるぜん所長 柴田 智宏 氏 です。

柴田氏は「障がい者が地域自立するためには経済的自立が不可欠である」との信念の元、ご自身が所属する組織内のシステムの在り方そのものを変えていきました。

その大胆なシステムを今回の公開講座でお話していただきます。

そのほかにも数々の革新的な取り組みによって、ワークスひるぜんは麺類の製造を中心に、2004年度400万円ほどの年間売上から、2010年度には1億円を超える売上を上げるまでになりました。(別紙資料をご覧ください。)

柴田氏の取り組みはこれにとどまらず、周辺地域と連携した麺製品の共同発注事業システムの開発など、地域の一般労働力の中に障がい者がきちんと参加できるシステムへと拡大させています。

全国の各福祉サービス事業所では、置かれている状況やモノ(製品)が違うために、このシステムが導入可能か否かに差が出ますが、仕組みや考え方などの「システム」である場合は、どの事業所でも比較的幅広く取り組めるものであると考えられます。

障がい者の所得アップを目指す多くの関係各位のご参加を心よりお待ちしております。

と き:平成24年 3月18日(日)10:00~12:00

ところ: 柴田町槻木生涯学習センター 1階 大ホール 宮城県柴田郡柴田町槻木下町3丁目1番60号

電話:0224-56-1997 JR槻木駅近く

参加費:無 料

※事前にお電話かFAX、郵送でお申込みをお願いいたします。 お申込み期限:平成24年 3月10日(土)まで



柴田智宏さん

社会福祉法人蒜山慶光園 ワークスひるぜん理事・所長

1974年鳥取県倉吉市富海生まれ。93年、社会福祉法人敬仁会に入職。96年に通所授産施設敬仁会館で椎茸作業を立ち上げ。02年には通所授産施設ワークホームあしたばにて製麺作業を立ち上げ。04年に敬仁会を退職し、岡山県真庭市蒜山地域の空き物件にて製麺所を立ち上げる。翌年、社会福祉法人蒜山慶光園に入職。06年、ワークスひるぜん所長に。

主催

はらから会

社会福祉法人はらから福祉会

お申込み・お問合せ先

最寄のはらから各施設または、お 電話・FAXにてお申込みください。

はらから会事務局(担当:加藤)

₹989-1601

宮城県柴田郡柴田町船岡中央1-2-23

電話:0224-58-3446

FAX : 0 2 2 4 - 5 4 - 4 1 1 2